

優秀賞

アプリ de 健康に

吉田 貴志 (看護師：茨城県)

私が考えたのはアプリの中に看護師（はじめは看護学生）がいて、健康に関して使用すごとに成長していき、利用者も健康になるものです。たとえば、有酸素運動会のウォーキングやランニングをすると経験値となって架空のキャラが成長していく。使用しないと通知がきて、キャラクターが寂しがったり非行に走る。

タイアップする医療機関で健康診断や人間ドックを受けるとオリジナルアイテムがもらえる。ほかにも課金をする事で手に入るアイテムでキャラクターの専門分野も変わってくる。女性ならば婦人科系のアドバイスをしてくれるようになる。

さらに、ミニゲームとしてもキャラクターから健康に関する問題を出題されて、答えることで利用者も健康に関しての知識を身につけていけるようにもなります。

アプリを利用する事で楽しみながら、利用者が健康を意識することにつながり健康的な生活を過ごせるとともに予防医療にもつながることを狙いとしています。